

（※）除湿機・除湿機との比較・当社特許
（エレクトロニクス）の除湿機

ちっちゃな除湿機
『ドライボーイ・ミニ』はコンパクトなデザインながら、除湿スピードは使い捨て除湿剤の約50倍（※）という性能を実現しました。また、詰替え式のためゴミ削減にもなり、環境にもやさしい設計です。コードレスで置き場所を選ばないの、押し入れやゲタ箱、キッチン、クローゼットなど大切な収納品の湿度対策に最適です。



コンパクトでパワフル除湿 大切な収納品の保管に！



湿気が気になる、こんなところにピッタリ!!

押し入れ・ゲタ箱・クローゼットなどにピッタリ。デザインもかわいいから、キッチン棚や食器棚にもグッド！お父さんの大事なカメラの保管や、ドライフラワー作りなど、あなたのアイデア次第で用途が広がります。



●ゲタ箱に



●押し入れに



●キッチンに



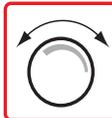
●クローゼットに



Wネット+ファン
スピード除湿



専用除湿剤詰替え式
ゴミ削減!



高温の時のだけ運転
湿度センサー



最大400回再生
可能な再生充電式
コードレス!



手のひらサイズ
コンパクト



万一倒れても液がもれない
液もれ防止

お手入れも、
こんなに簡単!



1. 専用除湿剤をタンクに入れ、充電電池を取付け、スイッチオン。
2. お取り替え目安で、たまった液をチェックし、排水します。
3. 専用除湿剤を詰替えれば、繰り返し使用できます。



ちっちゃな除湿機 ドライボーイ・ミニ
DRYBOY mini
本体価格4,500円(税別)

カラーは3色
から選べます。

- サイズ：幅23.3×高12.3×奥9.3cm●重量：650g●材質：ABS樹脂●電源：ニカド電池（充電電池）●充電回数：最大400回●充電時間：約8時間●運転時間：連続で168時間（1充電あたり）●セット内容：本体（充電電池付）、補給用除湿剤3パック●カラー：ブルー・レッド・グリーン●除湿成分：塩化カルシウム●使用基準：押し入れに1~2台●中国製

補給用専用除湿剤 3パック入り 750円(税別)
10パック入り 2,500円(税別)
●内容量：330g/パック●除湿成分：塩化カルシウム●日本製



安全などに関する
ご注意

●ご使用前に「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。●本体単体では、除湿の機能は果たしません。必ず専用除湿剤と合わせてご使用ください。●絨毯などの柔らかい所や水平でない所では使用できません。●浴室などの湿度が多すぎる所ではあまり効果が期待できません。●本体ラシと実際の製品の色は、印刷物のため色が若干異なることがあります。

●ゲタ箱



カビ

●押し入れ



カビ

収納庫は空気がこもりがちのため、1年中湿度対策が必要とされています。湿度の高い、梅雨や夏はもちろん、意外と冬も結露などで悩まされるものです。この湿気はご存知のとおり、カビを招いたり特有のニオイがつかなくない、収納物を傷めてしまいます。いざ、取り出さなければならぬことのないよう「ドライボーイ・ミニ」でカラッと爽やかに衛生的な収納をオススメします。

このチラシの記載内容は平成13年4月現在のものです。

KANKYO
株式会社 カンキョー
〒231-0045 横浜市中区伊勢佐木町2-66
Tel. 045-242-8877(代表)



ドライボーイ・ミニは主婦の声から生まれました。

ちっちゃな除湿機「ドライボーイ・ミニ」の開発は主婦の方々の「収納除湿」への多くの要望から始まりました。使い捨て除湿剤について調査を行うと、「コンパクトさが支持されている反面「カビが生えてしまった」、「ゴミがかさばる」など、多くの不満を持っていることがわかりました。

そこで「ゴミの削減が出来て、コンパクトで、除湿能力の高いものは出来ないだろうか」というテーマから生まれたのが、ちっちゃな除湿機「ドライボーイ・ミニ」です。

主婦の声その1「使い捨てだとゴミが増えて困る」
使い終わったら、容器ごと捨ててしまふ除湿剤。国内で販売されている使い捨て除湿剤の数は、年間約3300万個にもなります。そのゴミの量は、換算すると4トトラック1000台分にもなります。

主婦の声その2「もっと早く湿気が取れないか」
除湿剤を使っていて「どうしてこんなに時間がかかるんだろう？」と感じたことはありませんか？湿気のもりやすい収納空間こそ素早く快適にしたいの。

主婦の声その3「狭い所に置けるものはないか」
いわゆる除湿機はサイズも大きく高価なものが多いのが一般的で、湿気のもりやすい収納空間には不向きです。

主婦の声その4「扱って面倒」
使い捨て除湿剤の多くは、倒してしまうと中の液が漏れてしまい、お掃除が大変です。

高効率ファン

ジメジメをぐんぐん吸い込む強力タイプです。



簡単お手入れ

大型キャップなので溜まった液を排出するのも簡単です。また補給用除湿剤の充填口にもなっています。

ストッパー

従来の除湿剤への苦情の多くは「倒して液が漏れる」というもの。そこでドライボーイ・ミニは本体が床から離れたら栓するストッパーを採用しました。

除湿剤付き

本体セットには専用除湿剤が3パック付きです。ご購入されたからお使いいただけます。

コードレス

電源コードは邪魔だし、乾電池はゴミになります。ドライボーイ・ミニはコンパクトにそのまま差せる充電式を採用。



湿度センサー

湿度の高い時のみスイッチが入る省エネ設計。簡単なリモコン式だから置く場所にあわせて切り替え出来ます。

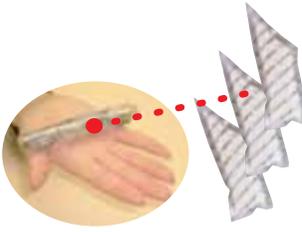
Wネット

除湿能力がアップする、除湿剤保持ネットは新開発W型を採用し、除湿剤の能力を最後まで最大限に引出しています。



ゴミ削減

ゴミ問題を考える除湿剤が詰替え式になっていきます。使い捨ての除湿剤の容器はかさばりますがドライボーイ・ミニなら、家庭から出るゴミを減らしてくれます。



除湿機ってコードが邪魔で置き場所が限られていました。その点、コードがない上、自動運転してくれるのは大助かりです。
(神奈川県/福井康代さま)

これからの収納除湿はドライボーイ・ミニ

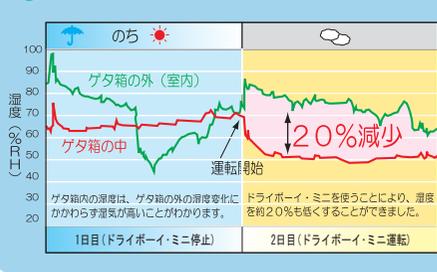


※1 使い捨ての容器が約100g、ドライボーイ・ミニの詰替えパックが、4gなので、ゴミの削減は約1/20になります。



※2 1.25g/L (g/L)に到達するのに使い捨て除湿剤は5時間30分かかるのに対しドライボーイ・ミニはわずか7分で到達することがわかります。

●ゲタ箱の湿度変化でもおどろきの差



●除湿力比較実験で、この違い！

湿度80±5%RH、気温25℃の室内にドライボーイ・ミニと使い捨て除湿剤を設置し、除湿スピードの実験をしました。除湿能力の違いがよくわかります。

ドライボーイ・ミニ 使い捨て除湿剤
ファンWネットでスピード除湿を実現。ファンがないとこのくらいしか...

●この性能で、こんなにお得!! (※3)

使い捨て除湿剤1ヶの除湿量は1日2ml、1日100mlの除湿をするには、50個必要です。使い捨て除湿剤の単価を¥66として計算すると... ¥66×50=¥3,300。3ヶ月に1回、買い替えると¥3,300×(4回/年)=¥13,200!!

ドライボーイ・ミニ1台の除湿量は1日で125ml、1日100mlの除湿には1台で十分です。1年間の詰替え目安は約13回(条件により前後します)。よって年間費用は本体(除湿剤3パック)+補給用除湿剤10パックで¥7,000となり、使い捨て除湿剤の1/2で済みます。2年目以降は3,250(¥250×13パック)。→なんと1/4のコストです。

※1: 充電にかかる費用1回¥1以下は除きます。 ※2: 除湿量はいずれも25℃、80%RHの条件下です。

●結露除去実験でもこんなに違う！

ドライボーイ・ミニの水滴は完全に除去されましたが当社使い捨て除湿剤はまだ多くの水滴が残っています

ドライボーイ・ミニと当社使い捨て除湿剤を入れたボックスの内側にびっしりと水滴が付着しています。

実験終了後 実験開始前